

## プラをリサイクル利用してピコ水力発電機を作ろう!

コピー機の会社リコーが提供する大人気の出張講座が京北にやってくる!  
発電機の仕組み、再生エネルギーや再生プラスチックについて学べる!  
自分が使い終わったプラスチックで、新たなモノ(ピコ水力発電機)を作れる!

**日時** 3月26日(土) ①午前の部 10:30~12:30 ②午後の部 14:00~16:00  
**対象** 小学3年生~中学生 親子(小学1~2年生)  
**場所** 京都里山SDGsラボ(ことす) (元京北第一小学校) **企画・運営** 株式会社リコー



参加者募集!

お申込み  
各回 先着24名



### プログラム(予定)



#### 1. SDGsについて考えてみる

作成する発電機の大きさは、約30×19×35cmで、電灯(用水路の落下防止)や防獣ネット等にも使えます。今回、この水力発電機そのものは、お持ち帰り頂けません。京北にて活用予定です。ただ、同じプロセスで、**世界に1つのプラリサイクルグッズ**を作成し、記念にお持ち帰り頂きます。

#### 参加者の方にお持ち頂きたいもの

- ・卵パック (シールをはがして、きれいなもの)
- ・ヤクルトの容器 (よく洗ってすすいで乾燥したもの)
- ・納豆パック (水でつけ置き洗い後、ぬめりが無いもの)

納豆容器も、意外と簡単にキレイになるって知ってた?!



\*準備頂いたものが今回使えない事がありますので、ご了承下さい。

## 生ごみ分解装置「キエーロ」DIYワークショップ

**日時** 3月26日(土) **料金** 無料 **対象** 京北在住の方  
**場所** 京都里山SDGsラボ(ことす) (元京北第一小学校)

### プログラム

- |                                 |                              |   |
|---------------------------------|------------------------------|---|
| 11~12時<br>電動工具DIY安全講習<br>【任意参加】 | 12~13時<br>お昼休み<br>(思い思いにどうぞ) | 13~14時<br>Let's DIY! 生ごみをバクテリアの力で分解する装置を制作。 |
|---------------------------------|------------------------------|---|



お申込み  
先着10組

TEL:  
075-748-1986  
(担当: 梶谷、前田)

京都里山SDGsラボ  
(ことす)

## 活動報告

### 2021年

- 11月16・17日 第一回「京北SDGs農業研究会」視察(佐賀市、みやま市、大木町)
- 11月27日 第一回「京北めぐる市」
- 12月10日 第一回「京北SDGs農業研究会」
- 12月23日 第一回検討委員会開催
- 12月25日 第二回「京北めぐる市」

### 2022年

- 1月22日 第三回「京北めぐる市」オンライン
- 2月4日 第二回「京北SDGs農業研究会」
- 2月26日 第四回「めぐる市」オンライン
- 2月26日 生ごみ分別キエーロ作りWS
- 2月26日 生ごみ分別モニター募集説明会
- 3月1日 第二回検討委員会開催
- 3月5日 生ごみ分別モニター募集説明会

## 活動予定

- 3月7日~13日 超SDGsシンポジウム
- 3月15日 第二回「京北SDGs農業研究会」視察(兵庫県)
- 3月26日 第五回「京北めぐる市」
- 4月23日 第六回「京北めぐる市」

## 京都めぐる SDGs 問答

14:00~16:00 @ことす & オンライン

3月26日(土)

「めぐる」が文化や暮らしに根付く

京都大学元総長・俳人 尾池和夫先生

地震研究の大家。第24代 京都大学総長。俳人としても知られ、地球科学の知見や暮らしの中での実践に裏付けられた作品多数。



お申込み



お問合せ (一社)びっくりエコ研究所(梶谷・前田)

電話: 075-748-1986 (ことす)

メール: mezase530@gmail.com



この印刷物は、自然エネルギー(バイオマス発電5.6kWh)を使用して印刷しました。

## ミニミニ♡バイオガスプラント ほぼ組み上がり、試運転開始!

〈ことす〉で製作中のバイオガスプラントが仕上がってきました。生ごみを分解してくれるメタン菌は温かい環境で活発になります。生ごみがメタン発酵でしっかり分解するよう、まずは建屋を作り、発酵槽のまわりを断熱材でくまみしました。次に発酵槽と、投入口となる流し台、生ごみを粉碎するディスポーザー、発酵槽のまわりを温水がめぐると薪ボイラーをつなげました。どれも中古品で揃えることができました。

バイオガスプラントは動物のおなかの中に似ています。食べすぎ、冷えすぎでは消化不良を起こしてしまいます。寒い冬の京北で、とくに最初の立ち上がりが一番むずかしい作業です。これから種菌(たねきん)となる液体を入れ、しっかり温めて、少しずつ餌を投入して、菌にとって居心地のよすみかに整えていきます。



2月6日時点のバイオガスプラント  
まずは断熱するための建屋から製作!



2月20日時点のバイオガスプラント  
中古品の組み合わせに試行錯誤!

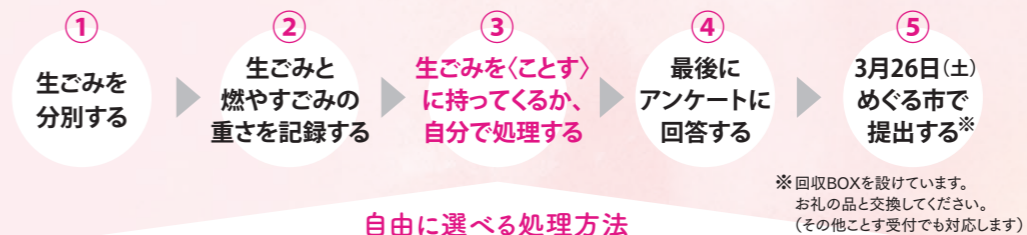
## 生ごみ分別モニター、引き続き募集中!

生ごみを分別し、地球に、家庭にやさしい循環ができるように、まず家庭の生ごみを計量することから始めます。自宅で生ごみの処理が出来なくても、ことすのバイオガスプラントへお持ち込みいただけます。3月末まで、生ごみ分別&計量に取り組んでくださるモニターを100世帯引き続き募集しています。是非ご参加ください。



取組紹介ページ

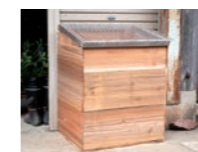
### 取組の内容



### 自由に選べる処理方法



〈ことす〉のバイオガスプラントに持つてくる



自宅でキエーロ  
(無料ワークショップ裏面詳細)



自宅でコンポスト



自宅で生ごみ処理機

申込みは、オンラインでも受け付けています



スマホやパソコンでかんたん申込はこちら



生ごみ分別に便利な水切りバケツと吊り下げ秤はモニター全員にプレゼント。モニター終了後は選べる謝礼(化粧品等)も用意しています。

\*バケツ等お渡しするものがあるため、ことすへお越しください

ことす  
めぐる  
レター

KOJOS  
Meguru  
News Letter

Vol.3

2022年3月  
発行  
(一社)びっくりエコ研究所

京北めぐるプロジェクトについて

正式な事業名称:  
環境省令和3年度脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業(多様な地域資源の有効活用)に資する技術実証事業)「生ごみバイオガス化施設のオンサイト利用による脱炭素型農業を核とした里山・都市循環」

実施主体:  
(一社)びっくりエコ研究所

協力・連携:  
京都超SDGsコンソーシアム、京都里山SDGsラボ運営協議会等

期間:  
2021年11月~